

ノーサイド

北原 巖 男

交渉力、外交力、日本力を
發揮して行って頂きたいと
思います。併せて、我が国
の防衛力については、その
抑止力・対処力の強化に努
め、いかなる事態が生起し
ようとも、国民の負託に応
え得る態勢を整備して行か
なければなりません。

そんな中、3月22日に防
衛大学の卒業式に参加し
て来ました。式典に臨席さ
れた日本のかじ取りの先頭
に立っている石破 茂首相
や中谷 元 防衛大臣をし
て4年間卒業生を教育指導
して来られた久保文明防衛
大学校長は、それぞれ卒業
生に対する熱いメッセージ
を送っていました。(以下
の各氏のメッセージの紹介
等は、筆者の記憶に基づく
ものです。)

石破首相は、「抑止力の
強化」「人こそ防衛力の基
盤」「自衛隊員としての誇
りと名誉」「処遇改善」
など、筆者の記憶に基づく
ものです。

「最高の規律の厳守」・「国
民から全幅の信頼を得られ
る組織たるべし」・「国民の
負託に応える等を訓示し、
更に自分がこれまで影響を
受けた一冊の本として、吉
田 満さんの「戦艦大和ノ
最期」を読むことを勧めて
いました。

（ご参考）2020年11
月15日付け、本紙本欄拙稿
「自衛隊記念日」にて、
「戦艦大和ノ最期」を取り
上げたことがあります。

石破首相はじめ、これま
で本書を読まれた皆さんに
は、それぞれの受け止め方
があると思います。

僕は、石破首相の話を通
きながら、僕の心に残って
いる戦艦大和と共に命を共
にした旧軍人の遺志・切な
い本音の話を思い出してい
ました。曰く、「進歩トイ
ウコトヲ軽シ過ギタ・
本道ヲ進歩ヲ忘レテイタ」
新たに防衛省・自衛隊を
実があること、また、「自
・自衛隊はあります。

節目の年に

担当して行く皆さんには、先
達の遺志をしっかり受け
継ぎ、かつての失敗を再来
させないように断じて
無きよう努めてください
と思います。

緊急した面持ちで自衛隊
最高指揮官を直視し、話を
聞く卒業生たち。僕は、そ
んな彼らをしっと見つめて
いました。

またこの著書を読まれて
いない方には、僕からもご
一読を勧めます。

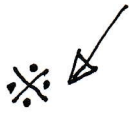
中谷防衛大臣は、冒頭、
「フレスオフリージュ」
の精神を終生にわたって心
に刻んでいただきたい旨訴
えると共に、「激しいスピ
ードで変化する状況に柔軟
に対応し得る組織」である
ことの重要性を指摘、更に
ご自身の防大卒業生として
の体験を踏まえて、「同期
の絆」や「最後まで筋を通
すことこそ見えてくる真
実があること、また、「自
・自衛隊はあります。

分の心の鏡を磨く」よう、
熱く訴えました。

また、中谷防衛大臣は、
卒業生に「此事」を疎かに
しないようにとも語り掛け
ました。ちなみに中谷防衛
大臣は、現在、僕が関係し
ている東ティモールについ
ての友好協議の会長も長年
にわたって務めてくださっ
ています。「此事」と思わ
れらるることにつきましても、
疎かにされることはありません。
正に、有言実行の方
で幹部自衛官を「永遠の求
道者」と定義され、「常に
人格の陶冶に心がけ、上司
の信頼と部下の尊敬を受け
るに足る品格と特性を身に
つけるよう不断の努力を傾
注された」と、旨述べている
ことを紹介し、「人間力の
強化」に努めて頂きたい旨
断をされています。任官さ
られず、現下の国際情勢等の中
にあっても、なお、希望を
捨てず、希望を持つこと
が出来た根拠は、君たちが
いるからだ！と断じられ
ました。恩師を見つめる卒
業生たちは、自分のものと
今ある原点は防大での教育
訓練であると公言、多忙な
業務に取り組んでおられる
宮原博昭さんです。氏は、
学研ホールディングス社長
や恵まれない母子家庭の子
女の高校進学・学業継続を
支援する（公財）古岡奨学
会理事長、（一社）日本雑
誌協会理事長等を務めてお
られます。そんな氏は、現

久保学校長は、かつて防
衛庁長官も務められた中曾
根康弘首相が、防大卒業式
で幹部自衛官を「永遠の求
道者」と定義され、「常に
人格の陶冶に心がけ、上司
の信頼と部下の尊敬を受け
るに足る品格と特性を身に
つけるよう不断の努力を傾
注された」と、旨述べている
ことを紹介し、「人間力の
強化」に努めて頂きたい旨
断をされています。任官さ
られず、現下の国際情勢等の中
にあっても、なお、希望を
捨てず、希望を持つこと
が出来た根拠は、君たちが
いるからだ！と断じられ
ました。恩師を見つめる卒
業生たちは、自分のものと
今ある原点は防大での教育
訓練であると公言、多忙な
業務に取り組んでおられる
宮原博昭さんです。氏は、
学研ホールディングス社長
や恵まれない母子家庭の子
女の高校進学・学業継続を
支援する（公財）古岡奨学
会理事長、（一社）日本雑
誌協会理事長等を務めてお
られます。そんな氏は、現

※和の
統の
ま



在、防衛大学の（公財）
防衛大学校学術・教育振興
会の評議員として、母校の
一層の発展のため尽力され
ています。

宮原さんのように、自衛
官以外の道を進まれ、各界
で活躍し、社会に貢献され
ている卒業生は沢山おられ
ると思います。凄い力
だと思えます。「防大は卒
業生全員の母校である」と

の久保学校長の呼びかけ
は、そんな全国の皆さんの
心にも響いたのではないで
しょうか。それぞれの分野
で、一層頑張って頂きたい
と思います。

改めて、卒業生一人ひと
りに対する人間防衛大学校
長久保文明先生の、良き社
会人としての人間育成をし
て幹部自衛官要員育成に努
めておられる思いとそのご
尽力に心から力いっぱい
エールを送りたいと思いま
す。

この4月に、防衛省・自
衛隊での一步を踏み出され
た若者は、もちろん防大卒
業生だけではありません。
全国には、陸海空の自衛官
・事務官・技官・教官等の
皆さんが、沢山います。そ
れぞれが自らの決断と力で
自衛隊員としての門を開
き、くぐられた皆さんで
す。

今年、2025年は、激
動の中で迎えた戦後80年
節目の年。皆さんは、「戦
後80年入隊の同期」です。
ちなみに僕たちは、「19
72年沖縄復帰の年入隊の
同期」でした。そんな自衛
隊OBの一人として、新た
にスタートされた皆さんの
ことを思うと、何か胸に迫
って来るものがあります。

「みんな頼むぞ！身体に
は、くれぐれも気を付けて
ください！」
今は、右も左も分からず、
自分はこれからどうなる
か、喜びの中にも不安と
緊張でいっぱいかも知れ
ません。実は、そんな気
持ちは、あなただけでは
ありません。僕も、皆さ
んの先輩や上司の人たち
も、あなたと同じでした。
大丈夫！恐れるには及
びません。
そう、「常に国民と共
にある国民の防衛省・自
衛隊にとって、自分こそ
かけがえのない人物であ
る！」そんな気持ちをも
自分身に言い聞かせてく
ださい。そして是非、前
を向いてチャレンジして
行ってください！
「YES、 I C A
N！」です。

- 北原 巖男（きたはらい わお） 元防衛施設庁長
- 官。元東ティモール大
- 使。現日本東ティモール
- 協会会長。（公社）隊友
- 会理事